

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】令和4年6月14日(2022.6.14)

【国際公開番号】WO2020/005045  
 【公表番号】特表2021-532626(P2021-532626A)  
 【公表日】令和3年11月25日(2021.11.25)  
 【出願番号】特願2020-573285(P2020-573285)  
 【国際特許分類】  
 H04N19/513(2014.01)  
 【FI】  
 H04N19/513

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和4年6月3日(2022.6.3)

【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

現在ブロックのマージ候補リストを構成するステップと、  
 前記マージ候補リストから前記現在ブロックの動き情報を導出するステップであって、前記動き情報は、予測方向のフラグ、参照ピクチャインデックスまたは動きベクトルのうちの少なくとも一つを含む、ステップと、  
 前記動き情報を用いて、現在ブロックのインター予測を行うステップと、  
 を含み、  
 前記マージ候補リストが、空間的マージ候補、時間的マージ候補または組み合わせマージ候補のうち少なくとも一つを含み、  
 前記組み合わせマージ候補が、マージ候補リストに属しているn個のマージ候補を組み合わせさせて導出され、  
 前記組み合わせマージ候補が、第1のマージ候補及び第2のマージ候補を含み、前記組み合わせマージ候補の動き情報が、前記第1のマージ候補の動き情報と前記第2のマージ候補の動き情報を加重平均して導出される、ビデオ信号の復号化方法。

30

【請求項2】  
 前記n個のマージ候補が、前記マージ候補リストにおける0から(n-1)のインデックスに対応するマージ候補である、請求項1に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項3】  
 前記組み合わせマージ候補のインデックスが、前記時間的マージ候補のインデックスよりも大きい、請求項1に記載のビデオ信号の復号化方法。

40

【請求項4】  
 前記組み合わせマージ候補の動き情報が、前記第1のマージ候補の予測方向と前記第2のマージ候補の予測方向に基づいて導出される、請求項1に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項5】  
 前記加重平均の重みが、[1:1]、[1:2]、[1:3]または[2:3]のいずれか一つである、請求項1に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項6】  
 前記動きベクトルは、現在ブロックのサブブロックの単位で導出される、請求項1に記載

50

のビデオ信号の復号化方法。

【請求項 7】

前記サブブロックのサイズは固定されたサイズである、請求項 6 に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項 8】

前記サブブロックのサイズは  $4 \times 4$  である、請求項 6 又は 7 に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項 9】

前記動き情報を用いて、現在ブロックのインター予測を行うステップは、前記現在ブロックの参照ピクチャインデックスに基づいて、参照ピクチャリストから参照ピクチャを選択することと、

前記現在ブロックの動きベクトルに基づいて、前記参照ピクチャ内の参照ブロックを特定することと、

前記特定された参照ブロックの画素を用いて、現在ブロックの予測画素を生成することと、

前記現在ブロックの予測画素と残差画素を加算して現在ブロックを再構成することと、を含む、請求項 1 に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項 10】

前記方法は、ビットストリームによりシグナリングされる残差係数に逆量子化または逆変換の少なくとも一方を行って前記残差画素を得ることを含む、請求項 9 に記載のビデオ信号の復号化方法。

【請求項 11】

インター予測を行うためのプログラムを格納するためのメモリと、前記プログラムを実行して請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載のビデオ信号の復号化方法を実行するためのプロセッサと、を備える、ビデオ信号の復号化装置。

【請求項 12】

現在ブロックのマージ候補リストを構成するステップと、前記マージ候補リストから前記現在ブロックの動き情報を導出するステップであって、前記動き情報は、予測方向のフラグ、参照ピクチャインデックスまたは動きベクトルのうちの少なくとも一つを含む、ステップと、

前記動き情報を用いて、現在ブロックのインター予測を行うステップと、を含み、

前記マージ候補リストが、空間的マージ候補、時間的マージ候補または組み合わせマージ候補のうち少なくとも一つを含み、

前記組み合わせマージ候補が、マージ候補リストに属している  $n$  個のマージ候補を組み合わせ導出され、

前記組み合わせマージ候補が、第 1 のマージ候補及び第 2 のマージ候補を含み、前記組み合わせマージ候補の動き情報が、前記第 1 のマージ候補の動き情報と前記第 2 のマージ候補の動き情報を加重平均して導出される、ビデオ信号の符号化方法。

【請求項 13】

インター予測を行うためのプログラムを格納するためのメモリと、前記プログラムを実行して請求項 12 に記載のビデオ信号の符号化方法を実行するためのプロセッサと、を備える、ビデオ信号の符号化装置。

10

20

30

40

50